

## 「福知山千年の森づくり協議会」

平成21年11月17日、福知山市民会館で「福知山千年の森づくり協議会」の設立総会が開催されました。今後、この協議会において「丹後天橋立大江山国定公園」に指定された区域を「福知山千年の森づくり」区域として位置づけ、千年先につながるオンリーワンの森づくりと地域振興を図っていきます。



大江山鬼嶽稻荷神社付近の原生林

### ■協議会趣旨

福知山市の三岳山から大江山連峰にかけての区域については、ブナ等の原生林をはじめとした豊かな自然、里山景観、動植物の特異性と共に、歴史・伝説に秀でた場所であることにより、平成19年8月3日に全国で56番目となる「丹後天橋立大江山国定公園」に指定されました。

このため、本市では「福知山千年の森づくり計画策定委員会」を設置し、国定公園区域を福知山千年の森づくりエリアとして位置づけ、平成19～20年度にかけて「福知山千年の森づくり基本計画」等を策定しました。

現在、本計画に基づき、環境保全、農林業振興、観光振興を図り、千年先を見据えたオンリーワンの森林公園づくりを「福知山千年の森づくり事業」と称してスタートしたところです。

本事業は、国定公園としての森づくりに重要な役割を果たすものであり、事業の更なる推進のためには、森づくりに対する熱い思いをお持ちの方々に参画いただいた協議会を設立し、市民との協働と連携による森づくりを進めていく事が何より重要であると考えております。

また、森づくりと、これらの地域資源を活かしたエコツーリズムは大変密接な関係にあることから、本協議会を本市のエコツーリズム推進協議会を兼ねた組織として位置づけ、活動していきたいと考えております。

## 福知山千年の森づくり協議会について



平成 20 年 5 月 ケヤキ苗木贈呈式



平成 21 年 11 月 ケヤキ苗木植樹